

一月十三日

今日から早朝の散歩を日課にしようと思ったが生憎の雨。こういうものだ。九時世田谷村を発つ。十時半蔵門ダイヤモンドホテル。原口氏と待ち合わせの時間に大分ゆとりがあるので、ぼんやりプロダクトの件等考える。十一時前内閣府打ち合せ。十二時過研究室。厚生館、他打ち合わせ。十五時二年製図講習会。十八時途中で抜ける。二年生の講評は難しい。馬場さん夫妻来室。打ち合わせ。今年は急にと行って良い程沢山な人が訪ねて下さるな。単にTVの影響ではなく、もう少し計り大きなうねりだと良いのだけだ。

一月十四日

朝八時屋上菜園に上る。冷気厳しく壮快。家内としばらく遠くの富士山を眺めた。丹沢から奥多摩、秩父連山まで一望の許でこれが世田谷村の自慢だ。都心方向を振り返ればマンションの狭間に東京タワーがしょんぼり見える。猪苗代湖から持ち帰った山の草が芽を出し花を咲かせている。水仙もいくつか咲いていて、凄じ霜柱ではあるが屋上の植物達もそれなりに生きています。十時研究室、九大学生相談。十一時発、大野と上福岡の千代田さん宅へ。十二時過駅迄御主人が迎えに出て下さって、物件のコンビニエンズストアへ。コンビニエンズを一部住宅兼アトリエに再生しようと言う、変則コンビニエンズである。コンビニエンズ内で十五時半迄打ち合

わせ。やってみましようと言う事になる。コンビニエンズが家になるのも面白いではないか。十六時半沢山おみやげを頂いて研究室に戻る。幾つか打ち合わせ。十七時過ぎ高松の西岡さん来室。三月より石山研究室メンバーとして加わってもらった。三好シユターク綾さんと共に上海スタジオで見つけた人材である。十八時半三好さん来室。夫君オリバー・シユターク氏来室。研究室で歓談後高田馬場のビア・レストランで会食。今年新加入の人はこれで出そろったか。今年から女性主体のメンバーになりそうだが中途半端な状態よりはましだろう。普通に考えれば異常な事態ではあるが、仕方ないなコレワ。二人共に三〇才位の女性だが、社会的な問題意識もはつきりしていて、競走馬に例えれば、ゲートに入って、チョット入れ込んでいる風が仲々心強い。二十三時世田谷村に戻る。自然なような、しかし不可解な時代になったな。今日は早稲田の文学部長から連絡をいただき、文学部の共同研究に加えていただく事になった。光栄である。